

関係者各位



2017年7月吉日

第10回 茨城県作業療法学会

大会長 荒井裕久(水戸赤十字病院)
実行委員長 片岡信宏(水戸済生会総合病院)

第10回 茨城県作業療法学会のご案内(第一報)

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、第10回茨城県作業療法学会につきまして、以下の通り開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

詳細が未定な部分につきましては、決まり次第、随時お知らせしていきます。大変恐縮ですが、こまめにチェックしていただけますよう、お願い申し上げます。

敬具

開催日時

会期：2018年2月18日(日)

テーマ：「作業療法ってなんだっぺ ～原点回帰とこれからの可能性～」

会場：茨城県立医療大学

〒300-0394 茨城県稲敷郡阿見町大字阿見 4669 番地 2

主催：公益社団法人 茨城県作業療法士会

参加費等

1. 参加資格：市民公開とし、特に制限はございませんので皆様お誘い合わせの上ご参加ください。

2. 大会参加費

- ・茨城県作業療法士会員(必ず会員証を提示願います)・・・2,000円
- ・非会員(上記会員以外の作業療法士、医療・福祉専門職)・・・3,000円
- ・上記以外の一般の方、作業療法士養成校学生(必ず学生証を提示願います)・・・無料

演題募集の御案内

演題は、研究報告、活動報告、症例報告などを幅広く募集します。また、発表経験のない方も、この学術集会在会員同士の交流の場であることを心に留めて、ふるってご応募くださいますようお願い申し上げます。また、今年度は、公益社団法人になり第10回目の学会開催になります。前学会同様に、若手を中心とした従来の演題募集に加え、当事者作品展や自助具を報告する枠も設けております。新人、中堅者さらに後進を育てる立場の方々まで、すべての参加者にとって実り多い演題発表となるよう、バラエティに富んだ演題をお待ちしております。どうぞ積極的にご応募下さい。

詳細は学会案内(詳細版)をご確認の上、発表形式(口述・ポスター)を選択し、ご応募ください。未発表のものに限ります。但し、発表形式につきましては、学会実行委員会の判断で変更させていただく場合もございますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

1. 応募資格

演者(筆頭)は、日本作業療法士協会かつ茨城県作業療法士会の正会員に限ります。共同演者は会員以外の方でも結構です。筆頭演者 1 人につき、1 演題の申し込みとします。

2. 演題募集期間 2017年6月19日(月) ~ 2017年8月25日(金)

3. 登録方法

茨城県作業療法士会ホームページ(<http://medical.ibaraki-ot.org/>)内の登録フォームから1200字以内で登録となります。登録はインターネットを利用したオンラインのみです。登録フォームは演題募集期間中アップされます。

4. 演題受領ならびに採否通知

演題受領: 演題登録当日に申請されたメールアドレス(PCのみ可, 携帯不可, 共用アドレス不可)に送信。

演題採否: 不採用の場合のみ, 申請されたメールアドレスに後日送信。

5. 演題申込についてのお問い合わせ先

件名の冒頭に【学会演題質問】と入れ, ot_ibaraki_gaxtukai@yahoo.co.jp宛てにメールでお願いします。係より折り返しご返信申し上げます。

プログラム(予定)

●モーニングセミナー : 事前申し込み制

「認知症ケアにおける集団作業療法の実践」 川口 淳一 先生

●基調講演 : 「作業療法の原点とこれからの可能性」 中村 春基 日本作業療法士協会会長

●一般演題発表:ポスター

●市民公開講座:障がい者・高齢者スポーツの魅力と必要性 和田野 安良 先生

●ランチョンセミナー:精神障害者の地域生活の現状と展望

●体験ブース:障がい者スポーツ体験(ボッチャ・車いすバスケットボール)

●教育講演

①「作業療法を考える ~発達領域から~」

②「上肢障害の当事者と医療関係者・エンジニアによるコミュニティ活動」

NPO 法人 Misson ARM Japan

●閉会式

●当事者様制作作品展示スペース

●作業所等出店

●書籍販売

●福祉機器展示

●県士会・協会紹介ブース 等

調整中